



# 社団法人日本福祉車両未来研究会

【ニュース】 2018\_11\_08

## ケアマネジャー受験者数 6割の大幅減！ 受験資格の厳格化が要因か？

非常に大きく減って過去にない水準へ落ち込んだことがわかった。厚生労働省のまとめによると、今年度（2018年度）の介護支援専門員の実務研修受講試験を受けた人は全国で4万9,312人。13万1,560人だった昨年度（2017年度）の37.5%にとどまっている。一気に6割強も少なくなった。

今年度（2018年度）から受験資格の厳格化が実施され、現場で経験を重ねたヘルパーなどが対象外となった影響が大きい。かなり忙しい割に収入はさほど増えない、といった認識が広まった可能性もある。

厚生労働省の担当者は、「直ちに地域の介護サービスに深刻な影響が及ぶとは考えていない。今後の動向を慎重に見極めていきたい」としている。

ケアマネ試験の受験者は過去10年、概ね13万人台から14万人台で推移してきた。2016年度は12万5,000人まで下がったが、10万人を下回ることにはなかった。全21回の最少記録は17年前、2001年度の9万2,735人。今回はその約半分となった。

最大の要因は受験資格だ。これまでは5年以上の経験を持つ2級ヘルパーなども認められたが、ケアマネの専門性を高める観点から厚生労働省が2014年度にルールを改正。介護福祉士や社会福祉士、看護師、医師といった法定資格の保有者、生活相談員、相談支援専門員など（いずれも5年以上の経験が必要）に限定する内容で、3年間の経過期間を経て今回から適用された。

淑徳大学・総合福祉学部の結城康博教授は、「ケアマネの専門性の向上は重要だが結果として門戸を狭める形となった。少子高齢化がさらに進む2030年、2040年を見据え、次世代の人材を確保・育成していく長期的な視点も必要」と指摘。「求められる役割や仕事の量が大きく増えており、介護職員との賃金の差も少し縮まった。ケアマネを目指す人が以前より減ったことも要因」としている。

////////////////////////////////////  
〒460 - 0006  
愛知県名古屋市中区葵1丁目27番3号  
染木第2ビル4階403号室  
社団法人日本福祉車両未来研究会  
電話 052 - 937 - 2941  
FAX 052 - 937 - 2940  
Mail info@294mirai.com  
<事務局 吉川 剛>  
////////////////////////////////////

会員企業名
〒239-0842 横須賀市長沢6丁目30番4号 <b>有限会社ヤマヨク保田商会</b> 電話 046(849)3210 FAX 046(849)7147